

## 令和3年度 全国学力・学習状況調査について

(本調査は、全国悉皆調査で第6学年児童を対象に5月に実施されたもの)

### 1 学力調査に関する結果の概要

#### 【国 語】

- 文の中における主語と述語との関係を捉える力が身に付いている。
- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う力が身に付いている。
- 目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約することに課題がある。
- 自分の主張が明確に伝わるように、文章全体の構成や展開を考えることに課題がある。

#### 【算 数】

- 公式を使って図形の面積を求める力が身に付いている。
- 棒グラフから、数量を読み取ったり、項目間の関係を読み取ったりする力が身に付いている。
- 速さと道のりを基に、時間を求める式に表すことに課題が見られる。
- 複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを記述することに課題が見られる。

### 2 児童質問紙に関する結果の概要

- 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っている。
- 今住んでいる地域の行事に参加している。
- 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある。
- 新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、計画的に学習を続けることができた。
- 朝食を毎日食べることに課題がある。
- 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、勉強をしている。

### 3 取組についての評価

#### (1) 教科に関する取組

##### ① 効果があった取組

- ・ 学習内容の定着のための小テストの継続とやり直しの徹底
- ・ 各教科や総合的な学習の時間でのまとめの表現物作成の取組
- ・ 算数科の重点単元における少人数分割、TT指導の実施
- ・ 指導方法工夫改善教員や担任外教員等による補充学習

##### ② 今後の学力向上に向けた取組

- ・ タブレットを活用した個別学習（週3回以上実施）と習熟タイム（隔月）の実施
- ・ 自分の考えや学習の振り返りを書く活動を位置付けた学習の日常化
- ・ 表現する場面や交流活動を位置付けた授業づくり

#### (2) 児童質問紙の内容に関する取組

##### ① 効果があった取組

- ・ 地域をテーマにした総合的な学習の時間及びふるさと学習のカリキュラム化
- ・ 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方についての講習会実施や道徳・学活等でのカリキュラム化
- ・ 10の名人（ノート名人、発表名人等）の取組【一貴山版鍛ほめメソッド】

##### ② 今後の学力向上に向けた取組

- ・ 子どもの学習意欲を高めるためのタブレットを活用した個に応じた課題への取組
- ・ 家族とともに規則正しい生活習慣を見直すためのPTAと連携した「Iファミリー」（早寝早起朝ごはん、あいさつ運動、ノーゲーム・ノースマホタブレットの日等）の取組